

数量計算書						
工種	種別	規格	計 算	単 位	数 量	摘 要
第1工区 下之郷橋						
構造物撤去工	舗装版切断	アスファルト 15cm以下(5cm想定)	2.0+10.2+2.1+1.1+9.7	25.1 m	25	(4/14) 橋面計画図より
	舗装版破砕	アスファルト 15cm以下(5cm想定) 積込あり	20.9+20.2	41.1 m ²	41	(4/14) 橋面計画図より
	殻運搬	アスファルト DID区間なし 6.5km以下	41.1*0.05	2.1 m ³	2	
	殻運搬	無筋コンクリート DID区間なし 10.9km以下	0.03*2 [境界ブロック]+0.13 [橋面]+0.01 [主桁]+0.02 [橋台]	0.2 m ³	1	(4/14) 橋面計画図 (11/14) 橋脚数量表より
	処分費	アスファルト殻 ㈱塩沢産業	2.1*2.35	4.9 t	5	
	処分費	無筋コンクリート殻 ㈱佐藤商会	0.2*2.35	0.5 t	1	
橋梁付属物工	橋梁埋設型伸縮繋継手装置設置工	既設撤去・設置 床板箱抜型2車線相当 埋設型ジョイント(SJ-M型同等品)	数量表(橋梁付属物工)より	31.39 m	31.4	
	地覆緑石処理工	シール材 バックアップ材	数量表(橋梁付属物工)より	3.37 m	3.4	
橋梁補修工	ひび割れ補修工	舗装部注入 舗装用補修材	数量表(橋梁補修工(舗装部))より	1.0 構造物	1	
	ひび割れ補修工 (低圧注入工法)	補修のべ延長25m未満 <small>橋台部:エポキシ樹脂系注入材1種 橋脚部:エポキシ樹脂系注入材2種</small>	数量表(橋梁補修工ひびわれ補修工(低圧注入))より	1.0 構造物	1	
	断面修復工 (左官工法)	橋面・主桁・橋台部 ポリマーセメントモルタル	数量表(橋梁補修工)より	1.0 構造物	1	
	表面含浸工 (コンクリート舗装部)	高圧洗浄 含浸材塗布(2回塗り) けい酸塩系	数量表(橋梁補修工)より	1.0 構造物	1	
	表面含浸工 (コンクリート部材)	含浸材塗布 シラン系	数量表(橋台補修工)より	1.0 構造物	1	
橋梁付属施設設置工	水切り設置工		数量表(橋梁付属施設設置工)より	19.0 m	19	
	排水装置接続工	SUS304 Φ200 接続延伸	数量表(橋梁付属施設設置工)より	2.0 箇所	2	
橋梁付属施設補修工	歩車道境界ブロック付替工	既設撤去設置 B種	数量表(橋梁付属施設補修工)より	2.0 箇所	2	
	ガードレール部材付替工	ビーム端部撤去設置 袖レール	数量表(橋梁付属施設補修工)より	2.0 箇所	2	
取付道路打換え工	不陸整正	補足材M-25 平均30mm	20.9+20.2	41.1 m ²	41	(4/14) 橋面計画図より
	表層	再生密粒度As20F t=50mm	20.9+20.2	41.1 m ²	41	(4/14) 橋面計画図より
足場工	吊足場工	シート板張 1回使用 3か月以上4か月以下	数量表(足場工)より	1.0 箇所	1	
	足場・防護(橋梁地覆補修)	片側朝顔 4か月以下	数量表(足場工)より	14.1 m ²	10	

数量計算書						
工種	種別	規格	計算	単位	数量	摘要
第2工区 中堰2号橋						
構造物撤去工	殻運搬	無筋コンクリート DID区間なし 10.9k m以下	0.019	m3	1	(14/14) 補修計画図より
	処分費	無筋コンクリート ㈱佐藤商会	0.019*2.35	0.04 t	1	
橋梁補修工	断面修復工 (左官工法)	主桁部 ポリマーセメントモルタル	補修数量0.02m3	1.0 構造物	1	(14/14) 補修計画図より

数 量 表

橋梁附属物工		下之郷橋		
名 称	使用位置	計 算 式	数 量	備 考
橋梁用埋設型伸縮 継手装置設置工	床版箱抜型 埋設型ジョイント (SJ-M型同等品)	(2/14) 橋梁附属物工計画図より 11.242[縦目地部]+20.146[横目地部合計] = 31.388	31.39	m
地覆縁石処理工	シール材 バックアップ材	(2/14) 橋梁附属物工計画図より = 3.371	3.37	m
	地覆・縁石処理工 以下内訳 (10.0mあたり)		10.0	m
	土木世話役		0.50	人
	特殊作業員		0.50	人
	普通作業員		1.0	人
	諸雑費	労務費の3%	3.0	%
	シール材 シリコン系	$0.02[W]*0.015[t]*10.00*1000[L]*1.10[\text{ロス率}]$ = 3.3	3.3	L
	バックアップ材 ウレタンフォーム (W=50mm t=100mm)	10.0	10.0	m
	雑材料費	材料費の5%	5.0	%

数 量 表

橋梁補修工（舗装部）		下之郷橋		
名 称	使用位置	計 算 式	数 量	備 考
ひび割れ補修工	舗装部注入 補修用充填剤		1.0	構造物
	以下内訳 (1構造物あたり)			
	クラック補修	=		
		(11/14) 補修数量表より	= 44.05	44.1 m
	補修用充填材	平均幅 2.20 mm ((11/14) 補修数量表より)		
		平均深 3.0 cm (想定)		
		比重 1.00 kg/L		
		割増率 23 %		
		舗装延長m当りの使用量		
		(1.00 × 0.22 × 3.0 × 1.23) / 10 = 0.08 kg		
		注入材使用量		
		44.05 × 0.08 = 3.52 kg		
		3.52 / 0.360 = 9.79 ≙ 10 組		
		注入材1組当たり360gで算出	10	組

数 量 表

橋梁補修工 ひびわれ補修工 (低圧注入)		下之郷橋		
名 称	使用位置	計 算 式	数 量	備 考
ひびわれ補修工 (低圧注入)	補修延長25m以下	地覆部+橋台部	1.0	構造物
	以下注入材別内訳 (1構造物あたり)			
	ひび割れ延長合計	ひびわれ補修工(低圧注入)内訳より 1.80(地覆部)+7.10(橋台部) = 8.90	8.90	m
	注入材使用量	ひびわれ補修工(低圧注入)地覆部内訳より 0.06	0.06	kg
	シール材設計量	ひびわれ補修工(低圧注入)内訳より 0.18(地覆部)+0.72(橋台部) = 0.90	0.90	kg
	低圧注入器具	ひびわれ補修工(低圧注入)内訳より 8.0(地覆部)+29.0(橋台部) = 37.0	37.0	個
	注入材			
	地覆部 エポキシ樹脂注入材2種	0.06(kg) × 5740(単価) = 344.4	344	円
	橋台部 エポキシ樹脂注入材1種	0.44(kg) × 4540(単価) = 1997.6	1997	円
		※エポキシ樹脂注入材1種は材料費別途計上		

数 量 表

ひびわれ補修工 (低圧注入) 地覆部内訳		下之郷橋			
名 称	使用位置	計 算 式		数 量	備 考
ひびわれ補修工 (低圧注入)	エポキシ樹脂注入材2種 補修延長25m以下	(11/14) 補修数量表より L=1.80m		1.0	構造物
		以下材料内訳 (1構造物あたり)			
	注入材 エポキシ樹脂系注入材2種	平均幅 0.20 mm ((11/14) 補修数量表より)			
		平均深 10 cm (想定)			
		比重 1200 kg/m ³			
		ロス率 30 %			
		0.00020 × 0.10 × 1.80 × 1200 × 1.30 = 0.06		0.06	kg
	シール材	幅 3 cm ((3/14) 補修標準図より)			
		厚 2 mm (想定)			
		比重 1700 kg/m ³			
		0.03 × 0.002 × 1.80 × 1700 = 0.18		0.18	kg
	低圧注入器具	設置間隔 4 個/m			
		∴ 1.8 × 4.00 = 7.20		8.0	個

数 量 表

ひびわれ補修工 (低圧注入) 橋台部内訳		下之郷橋		
名 称	使 用 位 置	計 算 式	数 量	備 考
ひびわれ補修工 (低圧注入)	エポキシ樹脂注入材1種 補修延長25m以下	(11/14) 補修数量表より L = 7.10 m	1.0	構造物
		以下材料内訳 (1構造物あたり)		
	注入材 エポキシ樹脂系注入材1種	平均幅 0.40 mm ((11/14) 補修数量表より) 平均深 10 cm (想定)		
		比重 1200 kg/m ³ ロス率 30 %		
		$0.00040 \times 0.10 \times 7.10 \times 1200 \times 1.30 = 0.44$	0.44	kg
	シール材	幅 3 cm ((3/14) 補修標準図より) 厚 2 mm (想定)		
		比重 1700 kg/m ³		
		$0.03 \times 0.002 \times 7.10 \times 1700 \times = 0.72$	0.72	kg
	低圧注入器具	設置間隔 4 個/m $\therefore 7.10 \times 4.0 = 28.4$	29.0	個

数 量 表

橋梁補修工		下之郷橋		
名 称	使用位置	計 算 式	数 量	備 考
断面修復工 (左官工)	橋面 ポリマーセメントモルタル	(11/14) 補修数量表より	= 0.126	
	主桁下面 ポリマーセメントモルタル	(11/14) 補修数量表より	= 0.006	
	橋台 ポリマーセメントモルタル	(11/14) 補修数量表より	= 0.020	
	合計 (1構造物)	0.126 + 0.006 + 0.020	= 0.152	0.15 m3
表面含浸工	けい酸塩系含浸材塗布 (2回塗り) コンクリート舗装面	(11/14) 補修数量表より	A= 81.51 m2	1 構造物
	以下内訳 (1構造物あたり)			
	高圧洗浄	表面含浸工けい酸塩系内訳1参照	A= 81.51 m2	1 構造物
	含浸材塗布 けい酸塩系	表面含浸工けい酸塩系内訳2参照	A= 81.51 m2	1 構造物

数 量 表

表面含浸工けい酸塩系内訳1		下之郷橋		
名 称	使用位置	計 算 式	数 量	備 考
高圧洗浄	けい酸塩系 コンクリート舗装面	1構造物あたりA=81.51m ²	1	構造物
	以下内訳 (1構造物あたり)			
	土木世話役			
		= 0.50	0.5	人
	普通作業員			
		= 2.00	2.0	人
	高圧洗浄機運転 ガソリン10L/日			
		= 1.00	1.0	日
	ダンプトラック運転 2tDT			
		= 4.67	4.67	時間
	水タンク 2,000L			
		= 1.00	1.0	台
	諸雑費			
		労務費の8%	8.0	%

数量表

表面含浸工けい酸塩系内訳2		下之郷橋		
名称	使用位置	計 算 式	数 量	備 考
含浸材塗布	けい酸塩系含浸材塗布 (2回塗り) コンクリート舗装面	1構造物あたりA=81.51m ²	1	構造物
	以下内訳 (1構造物あたり)			
	土木世話役	= 1.00	1.0	人
	特殊作業員	= 2.00	2.0	人
	普通作業員	= 2.00	2.0	人
	噴霧器	= 4.00	4.0	台
	表面塗布材 けい酸塩系	$0.30 \text{ [kg/m}^2\text{]} \times 81.50 \text{ [m}^2\text{]} \times (1.0+0.05) \text{ [ロス率]} = 25.67$	25.7	kg
	諸雑費	労務費の10%	10.0	%

